

## I 次の会話文をよく読み、各問に答えなさい。

(社会的思考力・判断力)

先生：今日は、「たくあん」と「福神漬け」と「奈良漬け」で、日本の歴史を考えます。それらの3つの漬物が作り始められた時代の古い物から順に並べてください。

少しだけ、3つの漬物をどのように作るかを説明しておきます。「たくあん」は、ダイコンを米ぬかと塩に漬けて作ります。「福神漬け」は、ダイコン、ナス、ナタマメ、レンコン、キュウリ、シソの実、シイタケまたは白ゴマなどの7種の下漬けした野菜類を塩抜きして細かく刻み、醤油と砂糖やみりんで作った調味液で漬けます。そして、「奈良漬け」は、白うり、胡瓜、西瓜、生姜などの野菜を酒粕に漬けて作りますが、白うりが代表的なものです。

太郎君：ぼくは「奈良漬け」が一番古いと思うな。名前が、古そう。

はな子さん：私は「たくあん」だと思ふ。だって、「たくあん」の原料のダイコンは弥生時代には食べられていたのよ。

次郎君：ぼくは、「福神漬け」が一番古いと思うよ。だって、名前が七福神からついているんだろ？ 神様って古いじゃん。

たけ子さん：どれも理由があって正しそうだけど、そのような理由では、どれが一番古いのか判断できないよ。( A )

次郎君：そうすると、お米や酒、どの野菜が先に登場したかで決まるのかな。

太郎君：だろう？ お酒は縄文時代には作られていたようだし、奈良時代には日本酒が作られていたようだよ。

はな子さん：でも、「たくあん」はダイコンを「米ぬか」と塩につけて作るんだから、稲が弥生時代に栽培されていて、弥生時代にはダイコンも米もあるんだから、まちがいでなく「たくあん」が一番古いわ。

たけ子さん：そうよね。「福神漬け」は7つの野菜を調味液に漬けるんだけど、ナタマメの登場が、江戸時代だから一番後だと考えてもいいのかなー？

次郎君：じゃー。「福神漬け」が一番新しい漬物ということになるのか？ 残念。

はな子さん：そうよ。「福神漬け」は最後ね。とすると、「たくあん」と「奈良漬け」のどっちが古いかなんだな。

太郎君：「奈良漬け」の代表的な野菜は瓜(うり)だよ。瓜は縄文時代には栽培されていた。多くの縄文遺跡から発掘されているよ。「奈良漬け」の原料は奈良時代にはすべてそろっているんだ。それに、( B )

はな子さん：でも、米を食べていたんだから「米ぬか」があると考えられるじゃない。

次郎君：はな子さん冷静になろうよ。そうとは言い切れないよ。だって、奈良時代の人たちは「玄米」を食べていたようだ。教科書にも書いてあるよ。

たけ子さん：「玄米」を精米しないと「米ぬか」が出来ないよ。

はな子さん：すると、( C )

(1) たけ子さんの会話の( A )に言葉を入れるとすれば、どれが一番ふさわしいですか。ア～オの記号で答えなさい。

ア 私は、名前から考えるといつの時代に登場したのかわかると思うわ。

イ 私は、どんな道具があれば作ることが出来るのか考えるとわかると思うわ。

ウ 私は、作り方が簡単な方法から複雑な方法に変化してきたと思うから、漬ける方法を調べると年代がわかると思うわ。

エ 私は、原料がいつの時代にそろっていたのかを考えるのがいいと思うわ。

オ 私は、長持ちする漬物ほど後の時代のものだと思うわ。漬物は保存食として作られたんだから。

(2) 太郎君の会話の( B )に言葉を入れるとすれば、どれが一番ふさわしいですか。ア～オの記号で答えなさい。

ア 弥生時代に稲作が始まったから、縄文時代に酒かすがあったとは考えられない。

イ 弥生時代に稲作が始まったら、弥生時代に日本酒が作られたと考えてもよい。

ウ 弥生時代に白うりと米があるから、弥生時代に「奈良漬け」の原料はそろうよ。

エ 弥生時代にはダイコンと米があるから、「たくあん」が一番古いのか。

オ 弥生時代に稲が栽培されていたから弥生時代に「米ぬか」があったというのは、根拠にはならないと思う。

(3) はな子さんの会話の( C )に言葉を入れるとすれば、どれが一番ふさわしいですか。ア～オの記号で答えなさい。

ア 「米ぬか」は脱穀しただけで出来ると思ってたわ。(脱穀：もみ殻を取る事)

イ 「玄米」は黒くて、「米ぬか」を取ると白いお米になるのよね。

ウ 「玄米」がなかったら「米ぬか」は出来ないね。

エ 「玄米」と「白いお米」を食べる人に分かれたのか。

オ 「米ぬか」の登場した時代は、奈良時代より後だと言うことになるね。

(4) この会話文をもとにして、「たくあん」「福神漬け」「奈良漬け」の漬物が登場した順を歴史的に古い順にならべなさい。

Ⅱ 次の文中のA～Lにあてはまる適語をいれて、文を完成させなさい。なお、EとF以外は漢字で答えること。 (知識・理解)

歴史を学ぶ場合に必要なのは、そのできごとがいつ起きたのかという、時(年や時代)を示すことである。しかし、年の数え方にも世界中で様々な種類がある。

年を表すときには、一般的には、(A)が使用されている。この数え方は、現在の世界共通の数え方だと言える。(A)は、イエス=キリストが生まれた年を第1年として数える。

わが国では、わが国固有の年の数え方として、「年号」が使用されることも多い。これは、(B)とも言われ、慶応・明治などがその例である。この数え方は、もともとは中国からはじまった方法である。しかし、今日では日本だけで採用されており、明治以降、(C)一代一(B)と定められている。

また、おおまかな数え方もあり、(A)を、100年ごとに区切って表す方法もある。この場合の単位は(D)である。たとえば、この数え方にしたがえば、(A)32年は(E)(D)であり、(A)2000年は(F)(D)である。

さらに、歴史学では、原始・(G)・(H)・近世・近代・現代のように時代区分する方法もある。この時代区分は(I)のしぐみの特色に注目して区分する方法である。

そして、日本の歴史では独特な時代区分が行われており、「奈良・(J)・(K)・室町・安土桃山・江戸」などは、(L)の支配者がいた所を表す方法である。

Ⅲ 下の図を見て、次の文を読み、各問に答えなさい。

(知識・理解)

類人猿とヒトとのちがいは、体のつくりからも見られる。

類人猿は、四つんばいで歩くが、ヒトは(①)ができる。そのため骨盤や足の骨の形状がちがう。また、ヒトは手足の長さがアンバランスで、脚に比べて手が短い。

ヒトは(②)をすることで、歩きながらも手を自由に使えるようになった。自由になった両手で(③)を使うようになった。それによって、脳が発達し進化したと考えられている。

現在知られている最も古い人類は、今から約700万年から600万年前にアフリカにあらわれた(④)であると考えられるようになっている。

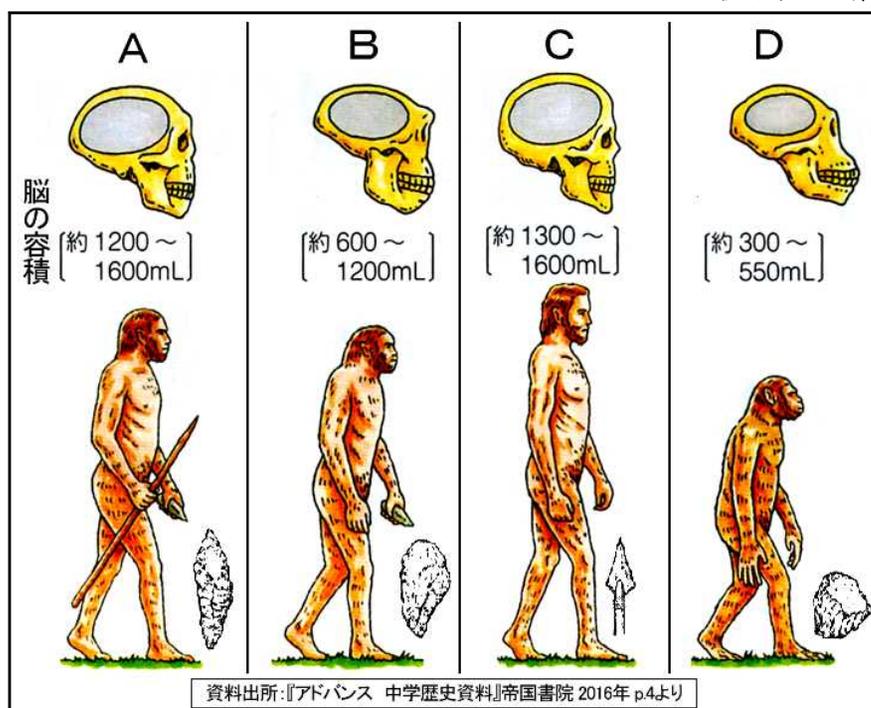
今から250万年ほど前から、地球は寒冷化する(⑤)時代になり、陸地の約3分の1が氷におおわれるような時期の(⑥)と、比較的温暖な時期の(⑦)とがくり返された。その間にも人類は少しずつ進化してきた。

そして、今から200万年ほど前に出現した(⑧)は、石を打ち欠いてするどい刃を持つ(⑨)をつくり始め、これを使って、動物をとらえて食べたり、猛獣から身を守ったりするようになった。

今から20万年ほど前には、現在の人類の直接の祖先にあたる(⑩)があらわれ、世界じゅうに広がった。かれらは(⑪)や採集を行って移動しながら生活し、(⑫)を数万年の間に高度なものに変化させた。(⑬)を使っていた時代を(⑭)と呼び、1万年ほど前まで続いた。

やがて、今から1万年ほど前に、気温が上がり始めると人々の生活は一変した。大型の動物は姿を消した。その反対に、樹木が育ち食用となる(⑫)が増えた。動物は動きのすばやい小型の動物になった。小型の動物を捕まえるために、人々は(⑬)を小形にして弓や(⑭)を作る工夫を重ねた。

そのような中で、麦やあわ、稲を栽培し、牛や羊などの家畜を飼うところもあらわれた。また、道具は(⑮)だけではなく、木を切ったり、加工したりしやすいように、石で磨いて作る(⑯)も作られるようになった。このころ(⑯)が発明され、食物を煮ることができるようになった。このような時代を、(⑰)と呼ぶ。



(1) ヒトとサル(類人猿)とのちがいを、文中で説明されていること以外で、2つあげなさい。

(2) 文中の⑦は、図のA～Dのどれにあたるか。A～Dの記号で答えなさい。

(3) 文を参考にして、図のA～Dのヒトの祖先を、古い順に記号を使って並べなさい。

(4) 文中の(①)～(⑰)にあてはまる語句を入れて、文を完成しなさい。

**IV** 次の文はアフリカやアジアの古代文明で共通することをまとめたものです。文をよく読み次の間に答えなさい。(思考・判断)

アフリカやアジアの古代文明は、地理的には(ア)を流れる(イ)の近くでおこった。それを(ウ)な条件と(エ)な条件の2つの条件面で考えると分かりやすい。

人々が生き抜くためには(オ)が必要である。しかし、(ア)には(オ)が自然にはほとんどない。人の手で作り出す必要があった。人は雑食であり、動物の肉だけでなく、植物からも栄養を取ることで生きてきた。(ア)で植物性の食物を手に入れるには(カ)をする必要がある。(カ)の最大の敵は雑草であり、雑草の多い環境で(カ)で行うには高度な農具が必要になる。

しかし、(ア)では、もともと雑草すら生えていない所が多い。人がまいた種だけが芽を出す自然環境である。しかも、河川の近くであれば、植物を育てるための水を手に入れやすいという(エ)な条件があった。さらに、かたい土は耕すことが困難である。けれども、河川の近くの土地は砂が多くて柔らかく、原始的な農具でも耕すことが可能だったと考えられる。

(イ)の近くで、(カ)や牧畜が発達し、多くの人を指揮する者が現れると、人々は食料を計画的に生産し、食料を(キ)ことが可能になった。やがて食料をめぐる争いが増え、強い集団が弱い集団を従えて、(ク)ができた。そして、(ク)の誕生は(ケ)を発明する力となった。(ケ)は社会と文化を飛躍的に大きく変化させ文明がおこった。その変化のスピードはそれまでの時代とは比較にならないほど早くなった。(ケ)の発明により、知識や技術の伝達が時間と場所を超えてできるようになったからである。同時に、戦争が武器の進化をうながし、青銅器や鉄器などの(コ)を生み出したと考えられる。

問 ( )内にあてはまる語群として右のA～Eのうちどれが正しいですか。A～Eの記号で答えなさい。

A	ア：熱帯 カ：農耕	イ：大河 キ：たくわえる	ウ：必要 ク：国王	エ：可能 ケ：文字	オ：食料 コ：土器
B	ア：乾燥帯 カ：農耕	イ：大河 キ：神にささげる	ウ：地理的 ク：国王	エ：歴史的 ケ：太陽暦	オ：食物 コ：金属器
C	ア：乾燥帯 カ：農耕	イ：大河 キ：たくわえる	ウ：必要 ク：国	エ：可能 ケ：文字	オ：食料 コ：金属器
D	ア：乾燥帯 カ：飲み水	イ：大河 キ：たくわえる	ウ：必要 ク：国	エ：可能 ケ：太陰暦	オ：食物 コ：金属器
E	ア：乾燥帯 カ：農耕	イ：大河 キ：神にささげる	ウ：地理的 ク：神官	エ：歴史的 ケ：法律	オ：食料 コ：土器

**V** 次の文は古代文明のもので、よく読んで各問に答えなさい。(資料活用技能)

§ 50 もし(その人が)〈大麦が〉播かれた耕地あるいはゴマが播かれた耕地を与えたのなら、耕地の所有者が耕地に実る大麦あるいはゴマを取り、銀とその利息を商人に返済しなければならない。

§ 51 もし彼に返済する銀がない場合は、彼が商人から借り受けた銀とその利息に見合う〈大麦あるいは〉ゴマをその相場にしたがって、王の勅令通り、商人に与えなければならない。

§ 60 もし人が(ナツメヤシ)を植えて果樹園にするために耕地を園丁師に与え、園丁師が果樹園に(ナツメヤシ)を植えたなら、彼は4年間果樹園を育てなければならない。そして5年目に果樹園の所有者と園丁師は(果樹園を)等分し、果樹園の所有者が彼の取り分を(優先的に)選び取ることができる。

§ 196 もしアウィールムがアウィールム仲間の目を損ったなら、彼らは彼の目を損わなければならない。

§ 198 もし彼がムシュケーヌムの目を損ったか、ムシュケーヌムの骨を折ったなら、彼は銀1マナ(約500グラム)を支払わなければならない。

§ 199 もし彼がアウィールムの奴隷の目を損ったかアウィールムの奴隷の骨を折ったなら、彼は彼(奴隷)の値段の半額を支払わなければならない。

§ 200 もしアウィールムが彼と対等のアウィールムの歯を折ったなら、彼らは彼の歯を折らなければならない。

§ 201 もし彼がムシュケーヌムの歯を折ったなら、彼は銀3分の1マナ(約167グラム)を支払わなければならない。

§ 205 もしアウィールムの奴隷がアウィールム仲間の頬を殴ったなら、彼らは彼の耳を切り落さなければならない。

- (1) ここに紹介する条文から読み取れる農作物をすべてあげなさい。
- (2) ここに紹介する条文から読み取れる身分をすべてあげ、最も高い地位から低い身分までならべなさい。
- (3) このような裁判例(判決例)が記された法典を何とよんでいるか。答えなさい。

**VI** 原始社会(石器時代)の人々の暮らしを学んで、現代の私たちの暮らしをあなたはどのように考えますか。具体的な事実にとついで、自分の考えたことを説明(作文)しなさい。(関心・意欲・態度)

2018年度 第1学年 歴史 1学期中間試験 解答用紙

<b>I</b>	(1)	(2)	(3)	(4)	→	→	(完答)
<b>II</b>	A	B		C		D	
	E	F		G		H	
	I	J		K		L	
<b>III</b>	(1)			(順番はとわない)			
	(2)	(3)	→ → →			(完答)	
	(4)	①	②	③	④		
		⑤	⑥	⑦	⑧		
		⑨	⑩	⑪	⑫		
	⑬	⑭	⑮	⑯			
<b>IV</b>							
<b>V</b>	(1)					(順番はとわない)	
	(2)	→		→		(完答)	
	(3)						
<b>VI</b>							

第1学年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番 氏名 \_\_\_\_\_

<b>I</b>	<b>II</b>	<b>III</b>	<b>IV</b>	<b>V</b>	<b>VI</b>	合 計
思考判断	知識理解	知識理解	思考判断	資料活用	関心・意欲・態度	
/12	/24	/40	/5	/9	/10	/100